

平成 25 年度

# 学校関係者評価報告書

平成 26 年 9 月

学校法人 向洋学園

宮崎ブライダル&医療専門学校

平成25年度 学校法人 向洋学園 学校関係者評価報告書

学校法人向洋学園は、当学園の教育理念、教育目的等をはじめとする学校教育及び学校運営について自己評価を実施し、「平成25年度 学校自己評価報告書」を取りまとめ、宮崎マルチメディア専門学校及び宮崎ブライダル&医療専門学校のホームページに公表致しました。

また、平成24年度に学校関係者委員会を設置し、当学園に関連する企業・業界の方々や教育関係者の皆様より当学園の学校教育及び学校運営に対し、幅広くかつ的確なご意見、ご指導を賜りました。頂戴致しましたご意見等につきましては「平成25年度 学校関係者評価報告書」としてご報告させていただきます。

今後は、委員の皆様から頂戴致しました貴重なご意見やご指摘を真摯に受け止め、大いなる気づきとし、当学園のより社会のニーズに応えられる学生指導と教育の質の保証及び向上を目指し、教職員一同邁進して参る所存でございます。

関係者の皆様には、今後とも尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月5日  
学校法人 向洋学園  
理事長 井手脇 万詔

## 1. 学校理念

「全ての学生の夢を受けとめ、高い技術力と、豊かな人間性を備えたプロフェッショナルを育成し、社会に貢献する。」

## 2. 宮崎プライダル&医療専門学校校訓

誠 実 な 人  
努 力 す る 人  
思 い や り の あ る 人

## 3. 学校の教育目標

1. 学校の夢を具現化するため、教育に携わる教職員一同は常に精進に努め、また、学校はその為の研修等を計画的に行う。
2. 高い技術力を習得させるため、関連業界との連携を深めながら、定期的に技術力の確認を行う教育プログラムを実践する。
3. プロフェッショナルとしての心を育成する為、キャリア教育の充実を図る。
4. 豊かな人間性の構築を目指し、校外での体験、教育の場を設ける。

## 4. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 学校の理念、校訓、教育目標が全職員及び学生に認知され、日常の教育に反映させる方策の実施。
2. 学生の安全な学校生活を保証するための行動目標の徹底。
3. 現代社会のニーズに即したカリキュラム編成と、その実施。

## 5. 学校関係者評価委員一覧表

	評 価 委 員	所 属	役 職 名
1	赤塚 晴彦	学校法人 赤塚学園 公益社団法人 全国経理教育協会	理事長 副理事長
2	關 紀洋	学校法人旭進学園 宮崎第一中学高等学校	校長
3	森山 真也	株式会社 ニューウェルシティ宮崎	取締役総支配人
4	長友 愛	有限会社 錦屋衣装店	トータルアドバイザー
5	大内 教由	医療法人同心会 古賀駅前クリニック	事務長

## 6. 討議・意見交換について

1	大項目	教育理念、教育目的、人材育成像
	中項目	教育理念、教育目的、人材育成像
	◆ 私立校だからこそその「建学の理念」を学生に植え付けることが、教育の浸透につながるだろう。	
2	大項目	学校運営
	中項目	諸規定の制定、学則・細則・内規等の整備、防犯対策、個人情報の保護、意思決定機関
	◆ 全ての教育機関に該当するが、個人情報の取り扱いについて、非常に大きな課題である。紙ベースの資料を最小限に抑える努力や更なるデータ管理等の方策を講じ、たゆまぬ努力を望みたい。	
3	大項目	教育活動
	中項目	理念・目的・人材像を反映したカリキュラム、カリキュラムの定期的見直し、キャリア教育、授業アンケート、授業計画、成績評価、単位認定、資格試験、教職員
	◆ 教員の指導能力の向上に対する方策として、各分野の講演会や研修会への参加の年間計画を策定し、実施していくことで更なる教員の指導能力向上を図ることができるであろう。	
4	大項目	学修成果
	中項目	就職率・推移、資格取得率・推移、退学率の低減
	◆ 特になし	
5	大項目	学生支援
	中項目	進路・就職への支援、学生相談への支援、学生への経済的支援、保護者との適切な連携、卒業生への支援体制
	◆ 特になし	
6	大項目	教育環境
	中項目	教育施設・設備、学内外の実習・インターンシップ、危機管理
	◆ 前年度の学校関係者委員会で指摘のあった防災予防などの危機管理への取り組みが前進している様子が見える。	

7	大項目	学生募集
	中項目	学生募集活動の適正性、教育成果の伝達、入学選考、学納金
	◆ 学校は、学生がいてこそ成り立っている。この原点を忘れず、今後も誠実な学生募集の継続が必要である。	
8	大項目	社会貢献、地域貢献
	中項目	社会貢献、公開授業、出張講座、ボランティア活動
	◆ 社会・地域貢献できるプログラム提案を今後も積極的に行ってもらいたい。	
9	大項目	財務
	中項目	財務状況、監査、財務状況の情報公開
	◆ 特になし	
10	大項目	法令遵守の状況
	中項目	法令遵守の状況、適切な学校評価への取り組み
	◆ 特になし	

以 上